

沖縄南部療育医療センターでSDR術後リハビリテーションを受けた外来患者さんへ

当センターでは下記の研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用される事を希望されない場合は、下記の問い合わせに連絡ください。

研究調査課題名	歩行可能な脳性麻痺児のSDR術前後の運動機能の比較
研究責任者	沖縄南部療育医療センター リハビリテーション課 渡慶次賀寿
本研究の目的	歩行可能な脳性麻痺児のSDR前後の比較をGMFMの項目から調査する事を目的としています。特に足部に影響を与える項目(57.58.75.76.80.81.82.83他)の比較を行いSDRによる痙縮治療が運動機能にどのような影響を与えたかを調査する事を目的とします。
調査データ該当期間	2015年～2025年
研究の方法	●対象となる患者様 SDRを行い当施設で術後リハビリテーションを1年以上継続して行った歩行可能な児(GMFCS I・II) ●利用する情報 術前と術後1年目のGMFMデータ
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報には使用いたしません。また研究成果は当施設内で発表を予定していますがその際も患者様を特定できる個人情報は利用しません
利益相反	本研究に関し開示すべき利益相反関係にある企業はありません
データの利用に同意されない場合の期限	申し出期間:2026/10/30(金)17:00まで
お問い合わせ先	電話:098-996-2019 担当:渡慶次賀寿(リハビリテーション課)